

岡山大学 学術研究院医歯薬学域
(大学院医歯薬学総合研究科 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座)
再生治療薬学分野 助教候補者公募要領

1. 職 種

助教 1 名 (テニユア・トラック期間5年)

(国立大学法人岡山大学のテニユア・トラック制に関する規則参照 :
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000029.html)

(薬学系テニユア・トラック教員採用に関する説明事項)
別添

2. 担 当

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士後期課程) 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座 再生治療薬学分野

(博士前期課程) 薬科学専攻 生命反応解析学講座 分子生命解析学部門 再生治療薬学分野

において、再生治療薬学を基盤とする創薬科学に関する研究・教育を、担当教員である堀口道子教授 (令和7年4月1日着任予定) との協力体制のもと担当させていただきます。

令和7年4月1日付で設置される再生治療薬学分野は、ゲノム編集技術および幹細胞を用いた再生治療を中心とした研究・教育を行う教育研究分野であり、薬学におけるゲノム編集技術の応用可能性は、細胞治療・再生医療にとどまらず、遺伝子治療を目指したドラッグデリバリー技術の開発、さらには抗がん剤や免疫療法剤の副作用の軽減に取り組み、より安全な治療法の開発など多岐にわたっております。これらの研究を通じて、将来の薬剤師および創薬研究者・教育者の養成に向けた基盤の構築を行うことになります。

本分野の助教は、薬剤学、薬理学、生物化学や医療薬学という薬学の基礎となる学問にとどまらず、他の学問と知識融合した総合的な知による社会課題解決能力および教育能力を期待しております。

着任後は、上記の各種教育や管理業務を研究科の研究活動と連動させ、国内外の学会発表や論文投稿だけでなく、科学研究費補助事業等への申請の研究業務についても積極的に取り組むことを期待しています。学部教育では、創薬科学科および薬学科の学生を対象にした生命科学系の講義・実習や薬剤師教育を、担当教員の堀口道子教授との協力体制のもと担当いただきます。また、本学では、全学体制で学士課程教育を実施していますので、全学共通科目、英語科目、全学交流科目も担当していただくことがあります。

3. 資 格

・女性であること。

※「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。

・博士の学位を有し、再生治療薬学分野における研究・教育上の指導能力および実績があること。

・コンプライアンスを含め助教として相応しいこと。

・薬剤師の免許を有し、薬剤師及び薬学研究者・教育者の育成に熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

4. 提出書類 (添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成してください。)

(1) 履歴書 (様式1)

(2) 業績目録 (様式2) 論文の被引用回数および掲載誌の **impact factor** 等を付すこと

(3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)

(4) 研究業績概要書と研究に関する今後の抱負 (様式3) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(5) 教育に関する経歴書と教育に関する今後の抱負 (様式4) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(6) 学会及び社会における活動状況 (様式5)

- (7) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況（様式6）
- (8) 参考意見を伺える1名以上の方からの推薦書（自薦不可，推薦者から別途提出のこと）及び推薦者の連絡先（様式7）

*応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き、全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和7年4月21日（月曜日）（必着） *郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出（送付）先

（電子応募）

JREC-IN Portal Web 応募

（郵送）

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「再生治療薬学分野」助教候補者業績審査委員会

電話：086-251-7913

Eメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp

（メールでお問い合わせの場合は、件名に【再生治療薬学分野助教公募】を付してください。）

7. その他

- (1) 応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合がありますので、ご承知おきます。交通費等の支給はございません。
- (2) 関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧ください。
- (3) 本公募では、令和7年10月1日に着任できる方を希望します。
- (4) 岡山大学の地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- (5) グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。
- (6) 給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。
(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>)

薬学系テニユア・トラック教員採用に関する説明事項

制定：平成 27 年 7 月 22 日薬学系会議

一部改正：令和 2 年 8 月 12 日薬学系会議

一部改正：令和 4 年 2 月 14 日薬学系会議

1 テニユア・トラック教員採用審査基準

テニユア・トラック教員の採用にあたっては、選考委員会を設置し、応募者から提出された諸資料（研究・教育・社会貢献・その他）をもとに一次審査を行う。インタビューを含めた二次審査結果を踏まえ、総合的に判断する。

2 教育研究活動の中間報告

テニユア・トラック教員から報告される中間における教育研究活動の進捗状況をテニユア審査基準に沿って確認し、必要な指導助言を行う。

3 テニユア審査基準

テニユア審査基準は、別紙のとおりとする。

テニユアの審査においては、岡山大学学術研究院医歯薬学域におけるテニユア・トラック制に関する規程に基づき、申請者から提出される各種資料（研究活動・教育業績・臨床活動（臨床系教員のみ）・管理運営と社会活動・外部評価、資格その他）をもとにテニユア審査基準に沿って総合的に判断する。

4 テニユア審査後の処遇

テニユア審査後の処遇に関しては、岡山大学学術研究院医歯薬学域におけるテニユア・トラック制に関する規程に基づき、テニユア付与を可とする学長の決定を受けたテニユア・トラック教員は、テニユア・トラック期間満了日の翌日から任期の定めのない教員となるものとする。一方、テニユア付与を不可とする学長の決定を受けたテニユア・トラック教員は、テニユア・トラック期間満了日をもって退職するものとする。

(別紙)

医歯薬学域薬学系テニユア審査基準

職名	審 査 基 準
教授	テニユアトラック制適用なし
准教授	①研究活動 ・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数5編以上、かつ、主筆又はそれに準ずる欧文の論文2編以上 ・学会活動 ・受賞、各種研究費獲得状況 ②教育への貢献 ・講義、演習、実習及びその内容 ③管理運営と社会活動 ・専攻分野の業務 ・各種委員会(学内)活動 ・入試関係 ・社会活動(公開講座、国際貢献等) ④外部評価、資格、その他
講師	①研究活動 ・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数5編以上、かつ、主筆又はそれに準ずる欧文の論文1編以上 ・学会活動 ・受賞、各種研究費獲得状況 ②教育への貢献 ・講義、演習、実習及びその内容 ③管理運営と社会活動 ・専攻分野の業務 ・各種委員会(学内)活動 ・入試関係 ・社会活動(公開講座、国際貢献等) ④外部評価、資格、その他
助教	①研究活動 ・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数3編以上、かつ、主筆又はそれに準ずる欧文の論文1編以上 ・学会活動 ・受賞、各種研究費獲得状況 ②教育への貢献 ・講義、演習、実習及びその内容 ③管理運営と社会活動 ・専攻分野の業務 ・各種委員会(学内)活動 ・入試関係 ・社会活動(公開講座、国際貢献等) ④外部評価、資格、その他